



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 17

平成30年6月8日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

3年生自転車教室。乗る喜び。乗る責任。

3年生の自転車教室。交通指導員の方や町の職員の方が来校し、体育館と教室を使い、子どもたちに自転車の安全な乗り方(自転車に乗るのが苦手な子は、支えてもらっての乗り方指導)を教えてもらいました。前々日までは、準備できる自転車が足りないことが予想されましたが、多くのご家庭が**自転車を貸してくださった**ので、学年全員が十分に練習をすることができました。

この自転車教室は実技と学科に分かれ、学年の半分ずつそれぞれの講座を受けます。

体育館をのぞいてみると、【自分は自転車に乗れる】というグループが、自転車に乗る前の確認から練習していました。左足を下に着き、右足をペダルの上にのせ、スルスルスと進みます。しかし、中には転びそうになったり、**ブレーキングを忘れ**、足を使って止ろうとしている子もいました。慣れている自分の自転車ではないので、むずかしかったのかな？ 実技で徹底的に指導されたのが、線の手前で止まること、そして**走り出す前に右後ろの交通状況を確認**することでした。



おねがいます！



緊張感の中で



教室の講義では「**歩道を自転車で走っているのは何才までか**(小学生は歩道を自転車で走っていることが法律で決められているのです。)」 「道路などで実際に小学生が見える視野」などについてお話を聞き、考えを述べたり質問したりしました。「停止線で止まった後、どのように前方に進んだらいいんですか？」の質問に、指導員さんが「ほんの少し自転車を前に進め、顔を出した状態でさらに**左右の確認**をすれば安全ですね！」の答に「はいっ！」と納得の表情。安全確認にしすぎはありません。

この自転車教室。写真からもわかる通り、指導員さんたちのメリハリのある講座で子どもたちも**程よい緊張感の中で練習**することができました。自転車に乗る基本を学んだ3年生。来週は、4年生が運転免許を目ざしてさらにレベルの上昇した自転車教室に臨みます。

※この日に初めて自転車に乗れるようになった子が何人もいました。やったね。これからずっと安全運転しようね。

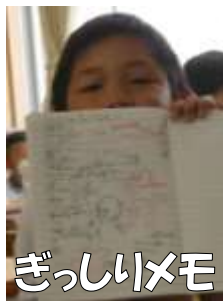
水の出前授業。窪の水のきれいさを目で見えた！

以前の学校だよりでもお伝えしたとおり、総合的な学習などで環境や自然について年間を通して学習していく4年生。7日(木)は静岡県くらし環境部環境局水利用課の職員の方を招いて**水の出前授業**を受けました。

この地球上の水の循環を図で説明してもらったと、子どもたちの顔に(水ってこんなに貴重なんだ?)という表情が浮かびます。静岡県の一人当たりが毎日使う水の平均量が**380ℓ**と

いうことに驚き、次に日本人の平均量が**330ℓ**ということにまた驚いた4年生。静岡県は水に恵まれている県だということデータを**実感**できました。「水が多いからって使いすぎかも。」とある男子からのつぶやきが印象に残りました。また、地域のきれいな水といえば窪の湧水ですが、この水のきれいさを薬品で確認し、米のとぎ汁やコップ一杯の水にオレンジジュース一滴を垂らした水と比べました。

「うちではお風呂の水で洗濯しているよ!」「食器洗いの時には**水を出しっぱなしにしないで**やっているよ!」こんな意見を発表する子の顔が非常に誇らしかったです。



ぎっしりメモ



そんなに汚くないと思うけど...